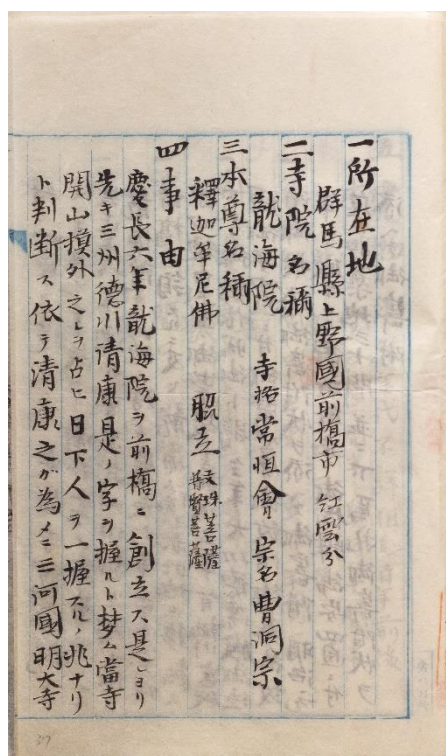


令和7年度 文書館の逸品（3月～4月）

「古社寺調」桜咲き誇る（龍海院絵図）

本展示の「古社寺調」（国指定重要文化財）は、明治維新後に寺社や文化財が急速に失われつつあった状況を受け、明治政府が明治28年に全国調査として実施したもので、文化財保護行政の原点を示す貴重な史料です。絵図に描かれた龍海院は、今も春になると桜が咲き誇り、往時の姿を偲ばせる景観が広がります。歴史資料としての価値とあわせて紹介します。



『前橋市古寺古社調』（一部抜粋） A0181A0M 2315 明治29(1896)年

- 1 日程 令和8年3月3日（火曜日）から4月28日（火曜日）（月曜日、月末、国民の祝日を除く。）
午前9時～午後5時まで（閉館の10分前までに御入館ください）
ホームページ <https://www.pref.gunma.jp/site/monjyokan/>
- 2 会場 群馬県立文書館 1階ロビー
〒371-0801 前橋市文京町三丁目27-26（二子山古墳の西隣）
- 3 観覧料 無 料
- 4 問合せ 電話：027-221-2346 メール：monjyo@pref.gunma.lg.jp